

令和 8 年シラス曳網調査結果 (第 5 報)

令和 8 年 6 月 10 日
福島県水産海洋研究センター

1 調査日

6 月 8 日

2 調査海域

相馬海域

37-48N 線上 141-00E(水深 10m)、141-05E(水深 29m)

141-10E(水深 38m)、141-15 E(水深 55m)

3 調査手法

調査指導船拓水、中層トロール網(魚捕部の目合い 1mm)

水深 10m 付近(一番灘の定点は表層)を 10 分間曳網(船速 約 2kt)

4 調査結果

(1)表面水温(図 1)

16.4°C~18.3°C

(2)シラス採捕数(図 1)

1 定点あたり 1~1,234 尾(合計 1,272 尾)

今回のシラス採集数は前回調査時(26~209 尾、合計 396 尾)と比較し、増加しました。141-00E で全長 40~60mm 程度のカエリ、全長 80~120mm 程度のカタクチイワシが採集されました。また、141-15E でクラゲが入網しました。

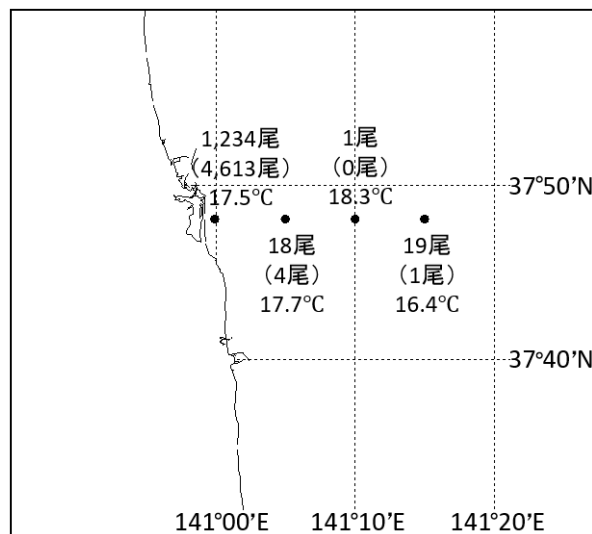


図 1 カタクチイワシシラス採捕数
() 内はカタクチイワシカエリ

(3)シラス全長(図2)

全長範囲：12.4～43.5mm

全長 22mm 前後、36mm 前後の群のシラスが採集されました。

141-00E、141-05E では全長 22mm 前後、36mm 前後、141-15E では全長 16mm 前後、32mm 前後の群のシラスが採集されました。

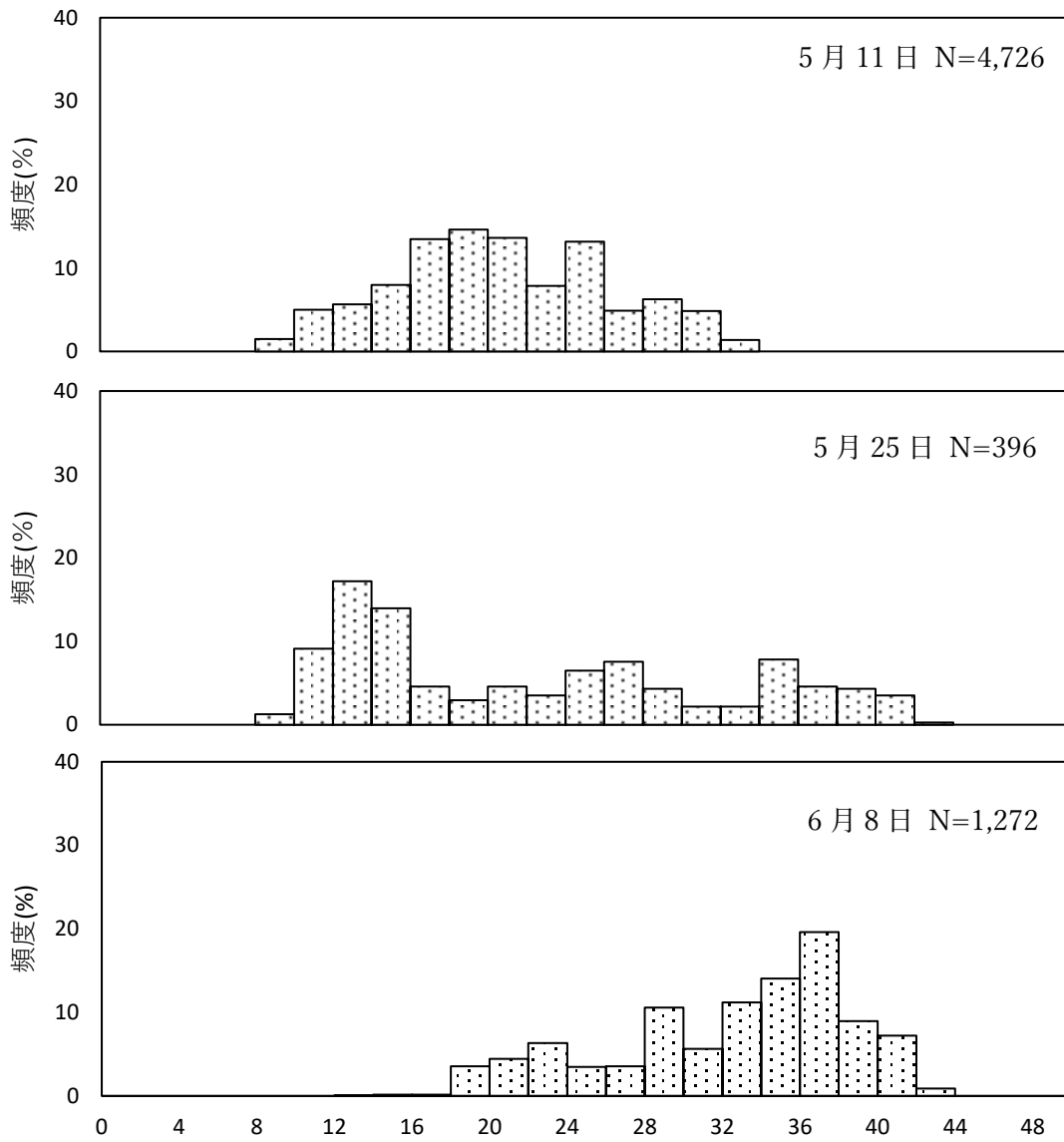


図2 カタクチイワシシラスの全長組成

(4)過去の調査結果との比較(図3、4)

令和8年6月の1定点あたりのシラス採捕数は317.9尾/定点で、平成18年以降で4番目に多い結果となりました(図3)。なお、福島県の年別シラス漁獲量を図4に示します。今年はいわき地区では5月7日より漁が行われています。

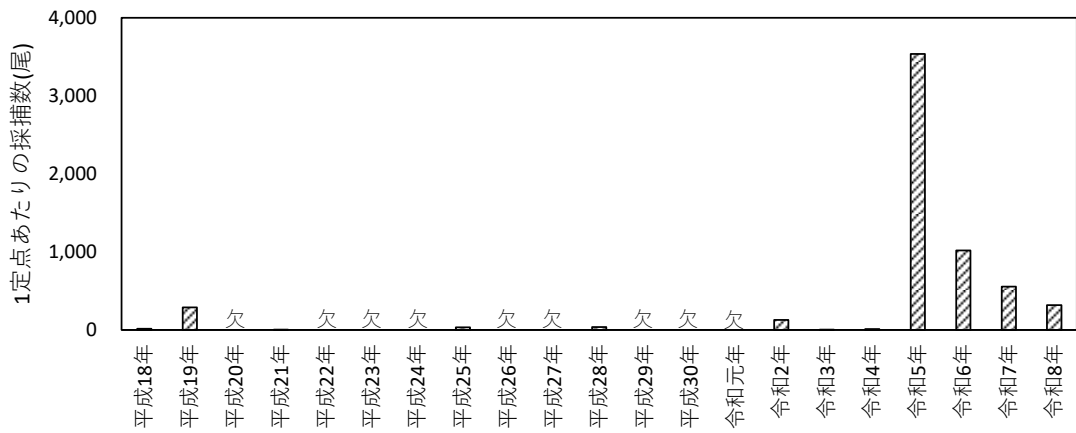


図3 相馬海域における5月の1定点あたりの採捕数

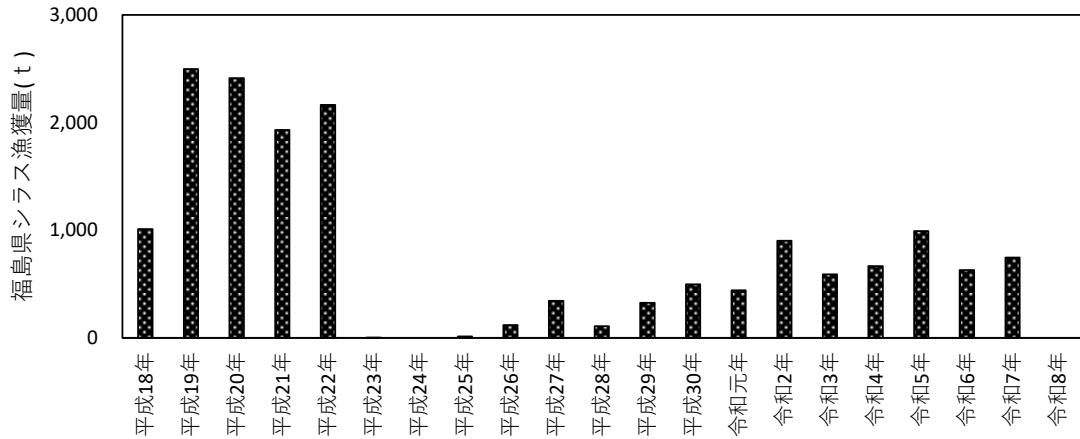


図4 福島県の年別シラス漁獲量